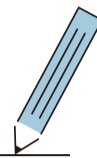


## これから

# 地域の検討会を実施中です！



松原団地記念公園を中心に、民間事業者、大学、商店会、自治会等のたくさんの方が活動しています。各者が別々に活動するのではなく、事前に将来像を決めて共有することで、目標を共有する様々な活動が行われ、相乗効果のあるまちづくりを行うことができます。今後は、関係者を中心とした協議組織である「エリアプラットフォーム」を構築し、そこで地域の目指すべき将来像である「未来ビジョン」を令和6年度末の策定に向け、進めています。

現在、関係者でエリアプラットフォームの構築、未来ビジョンの策定に向けた検討会をワークショップを行いながら意見を共有し、地域のコンセプト等の決定や実現に向けた取組について検討しています。

## キーパーソンインタビュー

エリアプラットフォームの構築によって、地域で行われている取組などの情報窓口が一元化されることを期待しています。10年後の子どもたちが何をしているのか、といった未来予測をしながら環境を作ってあげることが重要で、夢を描けるようなまちづくりをこの場所で行いたいと思っています。



松原団地自治会  
事務局長 小林 光雄 さん

この地域には獨協大学が立地し、常に若い人が入れ替わり活気がある一方で、家から出る機会が少なく、孤独感を抱いているお年寄りの方も多ことから、様々な世代の人がつながれる場が欲しいと思っています。自分の住んでいるまちでいい体験ができたと思ってもらえるような、まちづくりをしたいと思っています。



総菜 肉の日山  
店長 田中 悠 さん

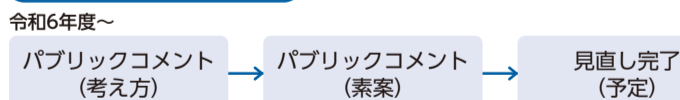
## 都市計画マスタープラン見直し

本市では、平成29年4月に策定した「まちづくりの基本となる計画 草加市都市計画マスタープラン2017-2035」の見直しを行っています。コロナ禍による社会変容やハード事業の整備が進んだことから、皆さんの声を聞くため、地区別懇談会や市民懇談会、アンケート調査を行いながら、改定を進めています。

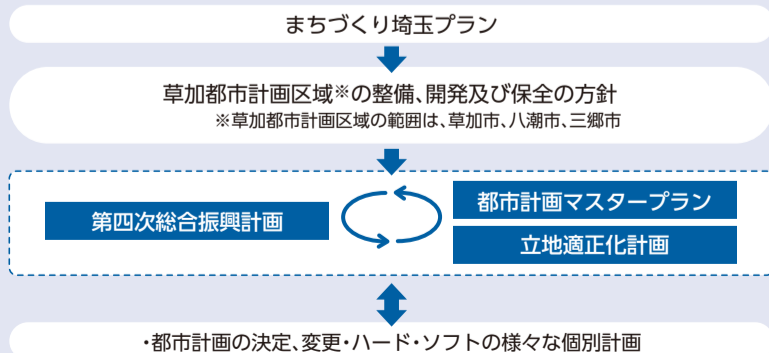
### 都市計画マスタープランスケジュール



### 中間見直しのスケジュール



### 都市計画マスタープランの位置付け



## まちづくりタウンミーティング

タウンミーティングでは、「地域内連携・ネットワーク醸成とその継続の仕組み」をテーマに、獨協大学前<草加松原>駅西側地域におけるまちづくりを実例として紹介します。また、地域主体のまちづくりに必要な要素について、講師を招き、実践されているポイント等を話してもらいます。さらに、今後のまちづくりのきっかけとするため、ワークショップも行います。

### 地域内の連携・ネットワークづくりとその継続の仕組みについて

講師紹介



東京大学工学部建築学科卒業  
東京大学教授  
大月 敏雄 氏

令和6年3月23日(土) | 草加市役所 本庁舎8階  
災害対策室A・B  
13:30～16:30(開場13:00)

プログラム (予定) ①インプットトーク (獨協大学前<草加松原>駅西側地域のまちづくり)  
②基調講演  
③ワークショップ

対象 | まちづくりに関心がある方

定員 | 申込制/先着40名

申込方法 | メール・FAXまたは電話で「氏名・住所・年齢(年代)・電話番号・メールアドレス・講師への質問」を記載の上、都市計画課へ申し込みください。

